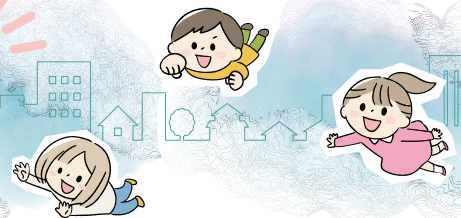




まちの話題



10月23日[Wed]

令和7年カレンダー「多久の四季ごよみ」寄贈式



▲お気に入りのページを手に笑顔の「一木会」のみなさん

多久写真クラブ「一木会」が制作された、四季折々の豊かな景色や祭りなど、さまざまな多久の情景を楽しめる令和7年カレンダー「多久の四季ごよみ」を20部寄贈いただきました。カレンダーには会員6人が撮影した写真25枚が掲載されています。同クラブの南里忠宏会長は「写真をとおして、子どもたちに多久の良さを残したい」と話されました。

令和3年から制作されているカレンダーは、令和7年カレンダーをもって最後となります。カレンダーは1部500円で、多久市物産館「朋来庵」、多久市まちづくり交流センター「あいぱれっと」、多久市ふるさと情報館「幡船の里」で購入できます。



11月1日[Fri]

令和6年度教育委員会表彰



▲表彰式には受章者や横尾俊彦市長らが出席しました

市内の教育分野で輝かしい成績や功績を残された児童生徒や、社会教育、文化芸術、社会体育の各分野での発展に尽力された5人のうち4人にご臨席いただき、市役所で教育委員会表彰式を行いました。受賞者は以下のとおりです。(敬称略)

【教育行政部門】 太郎浦雅枝（南多久町）

多年にわたり、多久市教育委員として教育の振興に貢献。

【児童生徒部門】 田代常太郎（北多久町）

陸上競技で優秀な成績を収めた。

【社会教育部門】 福田 浩（北多久町）

多年にわたり、中原区公民館長として、地域の社会教育の推進に貢献。

【文化芸術部門】 田中 英行（北多久町）

多年にわたり、多久市文化連盟の役員として、多久市の文化芸術の発展に貢献。

【社会体育部門】 吉次 康弘（西多久町）

多年にわたり、多久市スポーツ推進委員として社会体育の推進に貢献。

11月16日[Sat]

第20回 多久市文化祭り



▲市民劇場のお芝居に会場は笑いに包まれていました

第20回多久市文化祭り（主催：多久市文化連盟）が中央公民館で開催され、30団体以上が展示発表と芸能発表を行い、日ごろの成果を披露されました。

書や服飾手芸、華道などの展示作品を来場者はじっくり鑑賞し、またステージでは芸能発表が行われ、楽器演奏や多久ミュージカルカンパニー（TMC）、市民劇場などに盛大な拍手を送られていました。

文化連盟の野田勝人会長は「文化祭りの花形である市民劇場ができてよかったです。これからも文化が広がり、地域の活力の原動力になってほしいですね」と笑顔で話されました。

